指定管理者事業報告書(平成 31 年度末報告)

令和 2 年 4 月 30 日提出

担当課	高齢者福祉課
-----	--------

施設名	三原市デイサービスセンターさぎうら		連絡先	084-928-0503
指定管理者団体	団体名	特定非営利活動法人 地域の絆		
	代表者名	代表理事 中島 康晴		
	所在地	広島県福山市木之庄町4丁目5番25号		

1 職員体制(人数欄のうち()内は非常勤職員の内数)

職名	人数	常駐職員数	職名	人数	常駐職員数	職名	人数	常駐職員数
管理者(生活相談員・介護職員兼務)	1人 (人)	1人	介護職員	1人 (1人)	0人		人(人)	人
生活相談員(介護職員兼務)	1人 (人)	1人	調理員	1人 (人)	1人		人(人)	人
看護職員(機能訓練指導員兼務)	2人 (1人)	1人		人 (人)	人		人(人)	人
常勤職員(合計)	4人		非常勤職員(合計)	2人				

2 開館日・開館時間・利用状況等

	実施計画【年間ベース】 α	実績【年間実績】 β	達成率 $\beta \div \alpha$	自己 評価	市担当課評価	
					評価	評価の内容
開館日	月～土曜 (原則, 第2. 第4土曜日, お盆, 年末年始は休み)	月～土曜, 祝日 (原則, 第2. 第4土曜日, お盆, 年末年始は休み)		A	A	計画どおりである。
開館日数(X)	270	283	104	A	A	計画以上に開館し, 利用者の要望に応えている。
開館時間	8:30～16:00	8:30～16:00	100	A	A	計画どおりである。
延べ利用者数 (Y=a+b)	2,329	2,755	118	A	A	計画以上の利用者数となっている。
うち通常業務(a)	2,329	2,755	118	A	A	計画以上の利用者数となっている。
うち自主事業(b)				C	C	地域貢献及び利用者確保のためにも自主事業の展開を期待する。
延べ利用日数(Z)	270	283	104	A	A	計画以上に開館し, 利用者の要望に応えている。
稼働率 (①)	57.5	64.9	113	A	A	計画以上の稼働率となっている。

※1 稼働率の計算式 (単位: %)

① 利用者数で稼働率を算定する場合の計算式

利用者数 (Y) $\div$ 開館日数 (X) $\div$ 利用定員 (1日あたり 15 人) $\times 100$

② 施設の区分ごとの利用日数で稼働率を算定する場合の計算式

利用日数 (Z) $\div$ 開館日数 (X) $\times 10$

※2 稼働率欄の () 内には, 使用した計算式に応じ, ①又は②と記入すること。

※3 施設の区分ごとに, 利用件数・利用者数・稼働率が把握できる場合は, 別表1に記入すること。

※4 曜日ごとに, 利用件数・利用者数・稼働率が把握できる場合は, 別表2に記入すること。

別表1 施設の区分ごとの利用件数・利用者数・稼働率

	実施計画【年間ベース】			実績【年間実績】		
	件数	人数	稼働率 (%)	件数	人数	稼働率 (%)
通所介護事業	376	2,329	57.5	370	2,755	64.9

別表2 曜日ごとの利用者数・稼働率

	平日 (244 日)			土日祝日 (39 日)			通年 (283 日)		
	件数	人数	稼働率 (%)	件数	人数	稼働率 (%)	件数	人数	稼働率 (%)
通所介護事業	356	2,361	64.5	202	394	67.4	370	2,755	64.9

※1 平日・土日祝日・通年欄の (日) にそれぞれ該当の日数を記入すること。

※2 通年の稼働率は平均値とする。

3 事業評価

項目	事業計画書の概要	自己評価		市担当課評価		
		評価	B以下の場合、改善・課題の具体的内容	評価	評価の内容	
1 施設管理体制	職員配置	A		A	問題ありません。	
	職員研修	B	法人内研修を行っているが参加していない	B	研修への参加等、職員のスキルアップを図ってください。	
	利用促進業務	B	営業活動を行っているが、利用に至らない	B	自主事業の展開など、地域と連携し利用者確保に努めてください。	
	設備・備品管理	A		A	開設して20年となり、施設及び重要備品の経年劣化が予想されます。	
	現金管理	A		A	問題ありません。	
	安全体制管理	A		A	問題ありません。	
	緊急時の対応	A		A	問題ありません。	
2 利用者に関する業務	利用状況	B	送迎時に地域住民にも声掛けし、情報収集していく。	B	自主事業の展開など、地域と連携し利用者確保に努めてください。	
	利用料金の設定	A		A	問題ありません。	
	接客対応	A		A	問題ありません。	
	個人情報保護	A		A	問題ありません。	
3 施設維持管理状況	保守点検業務	A		A	問題ありません。	
	清掃等維持管理業務	A		A	問題ありません。	
	企画運営事業	A		A	問題ありません。	
	自主事業	B	自主事業の展開をする	C	自主事業の展開による、地域との連携及び利用者確保に期待します。	
	通常事業の内容	地域密着型通所介護	A	1日平均7名以上の利用を目指す	A	問題ありません。
		介護予防相当通所サービス事業	A		A	問題ありません。
	自主事業の内容					

4 事業収支

		実施計画	決算	備考	市担当課評価
【収入】	合計	30,828,000	33,388,708		<p>平成31年度末収支は、9,587,963円の指定管理料があったため3,001,064円の黒字となった。平成30年度よりも収入が増額となり、延利用者数も426人増加している。利用者が島内に限られ、利用者確保が厳しい状況であるが、引き続き地域と協働する視点にたった地域包括ケアの実施に尽力いただきたい。指定管理者変更後、2年が経過した。利用者確保及び地域との連携のため、自主事業の展開を期待しています。</p>
	利用料金	20,246,000	22,792,979		
	自主事業収入				
	指定管理料	9,588,000	9,587,963		
	その他	994,000	1,007,766	渡航費補助	
【支出】	支出	30,828,000	30,387,644		
	人件費	21,186,000	21,199,550		
	常勤	16,200,000	16,024,143	6名分	
	非常勤	4,986,000	5,175,407	事務職員分	
	事務費	252,000	873,869		
	消耗品費	252,000	873,869	電話代・切手等 117,060 消耗品費（洗剤等）452,681 支払手数料 304,128	
	備品購入費				
	事業費	2,394,000	5,101,658		
	通常業務	2,394,000	5,101,658	食材 826,130、日用品費 7,889 研修費 101,792、旅費交通（駐車場代含む）2,173,813 車両関係 512,653 宣伝広告費 148,046 交際費 380,951 雑費 770,050 リース料 180,334	
	自主事業				
	施設維持管理費	5,787,000	2,507,056		
	設備管理費	1,500,000	257,000	衛生管理費	
	保安警備費				
	光熱水費	2,200,000	2,138,204	電気代 858,844、水道代 604,178、ガス代 675,182	
	修繕費	2,087,000	111,852	トイレ・エアコン修理	
	その他	1,209,000	705,511		
	保険料	250,000	189,713		
	税金等	71,000	75,883	租税公課等	
		800,000	439,915	会議費等	
【収 支】		0円	3,001,064円		
支出のうち委託費		1,500,000円	257,000円		

5 利用者等からのクレーム対応等(具体的事例を簡潔に)

主な内容	対応措置	対応に対する反応	検証

※ 検証欄は、担当課が検証・分析を行い、記入すること。

6 運営上の課題, 市への要望等(ご自由にお書きください。)

内容	担当課回答
島しょ部での人材確保に限りがあり、多くの利用者を増やし収支状況を取ることが難しい状況である。民間の努力だけではどうすることもできないので、支援を受けながら運営していかざる得ない状況であり引き続き支援をお願いしたい。	当該施設継続に向けて必要な支援は行います。
人材確保や財政面においても、事業所の広報活動が必要であるが、島しょ部の難しさもあるので支援をお願いしたい。	当該施設継続に向けて必要な支援は行います。

7 市担当課総合評価

<p>離島という地域状況から、利用者が鷺浦町居住者に限定されている。利用者の拡大については、本土の施設利用者が多くおり、厳しい状況であると思われるが、昨年度に比べ延利用者数は426人増加している。</p> <p>平成31年度においては、利用者数の増加は見られるが、9,587,963円の指定管理料があったため黒字となっており、自主事業を展開するなどして、利用促進及び地域との連携・協力・交流に取り組んでもらいたいと思います。</p>
--